

フェスタ

温故知新

地域回想法10周年記念事業

参加無料

「古きを温めて 新しきを知る」...

親から子へ、祖父母から孫へ、長年培われた知識や経験を次の世代に伝承することは、

心身の健康に役立つばかりか新しい絆を結びかけとなります。

今回、北名古屋市地域回想法10年を振り返り、

回想法スクール卒業生の会「いきいき隊」の活動発表を行うとともに、

講演会や全国の取組み等とおして広く回想法を紹介することで、

参加者と生活の知恵を学びあい、健康づくりを応援します。

今回のテーマは「おいしい記憶」。ぜひご参加下さい。

おいしい記憶の魔法

おいしい記憶の魔法



2012年10月27日 土

午前10時～午後4時

会場 北名古屋市文化勤労会館

プログラム

午前の部 (10:00 大ホール開場 10:30 開演オープニングセレモニー) **要整理券** 参加者に記念品進呈

10:40~11:40 **特別講演** 「記憶の扉を開ける—五感に働きかけて」

進行: 町永 俊雄氏 (元NHKアナウンサー・福祉評論家・ジャーナリスト)

遠藤 英俊氏 (国立長寿医療研究センター内科総合診療部長)

記憶の仕組みを知り、五感をとおして脳の記憶を再生することは、脳内の血流を良くし、認知症を予防することができます。

午後の部 (13:00 大ホール開場 13:30 開演) **要整理券**

参加者のうち希望者先着200名に「伝えたいあの人の言葉」冊子進呈

13:30~14:00 **基調講演** 「おいしさの魔法」

日笠 真理氏 (食空間コーディネーター)

ふと漂う匂いから、また懐かしい弁当箱を見て「おいしい記憶」がよみがえり懐かしさが込み上げてくる経験は誰もが持っています。日本人ならではの感性を、食文化をとおして見つめ直します。

14:00~14:40 **トークショー** 「おいしい思い出と脳の活性」

進行: 来島 修志氏 (日本福祉大学健康科学部助教・NPO法人シルバー総合研究所理事長)

コメンテーター: 梅本 充子氏 (聖隷クリストファー大学看護学部准教授)

日笠 真理氏 (食空間コーディネーター)

おいしい食の思い出は、当時の笑顔や味までも思い出します。

幸せな記憶を呼び覚まし、心も元気になりましょう。

14:50~15:30 **回想演劇** 人生は回り燈籠—小学校は社会の第一歩—

回想法スクール卒業生の会 いきいき隊

終日 なつかしい味の試食、スタンプラリー、ポスターセッション、物品販売他 (12:45~13:15までエントランスホールにてポスターセッションを行っています。)



日笠 真理氏 (ひかさまり) 食空間コーディネーター・「和の色」代表

岡山県生まれ。神戸大学大学院医学系研究科修了。食品メーカーにて新製品の企画・開発に携わる。退職後、陶磁器の制作を学び、食空間コーディネーターとして2007年に「和の色」を立ち上げる。器や食を軸に、日本文化を現代の暮らしにあう形にして提案する活動を行う。イベントプロデュース、地場産業活性化支援、テーブルコーディネート、講師などの事業を展開。中日新聞「味な提言」連載、知多半島情報誌「そらみど」連載など、食や器に関する執筆活動も行う。

入場整理券 (定員 各754人)

■整理券の受け取り及び配布は9月4日(火)からとなります。■定員になり次第、締め切りとさせていただきます。

配布場所 北名古屋市役所東庁舎(高齢福祉課)・西庁舎(社会福祉課)、文化勤労会館、総合福祉センターもえの丘、北名古屋市社会福祉協議会(旧西保健センター)

E-mail korei@city.kitanagoya.lg.jp まで住所・氏名・電話番号・「午前」・「午後」希望を明記の上、送信してください。整理券をワードで返信しますのでプリントアウトしてお持ちください。(携帯メール不可)

往復はがき お一人様一枚にて往信の宛名面に〒481-8501 北名古屋市役所 高齢福祉課 温故知新フェスタ係(住所不要)を記入し、往信の文面に、申し込みをされる方の①住所(郵便番号)②氏名③年齢④電話番号⑤「午前」・「午後」希望を明記、又、返信の宛名面には、申し込みをされる方の住所(郵便番号)・氏名を記入して投函して下さい。

お問い合わせ

北名古屋市役所 高齢福祉課 介護予防

〒481-8501 愛知県北名古屋市熊之庄御榎60番地

TEL 0568-22-1111 (内線 3135-3136)

HP <http://www.city.kitanagoya.lg.jp/>



主催/北名古屋市・北名古屋市教育委員会
後援/社会福祉法人北名古屋市社会福祉協議会・愛知県・公益財団法人愛知県健康づくり振興事業団・名古屋市・社会福祉法人名古屋市社会福祉協議会・中日新聞社・尾張中央タイムズ社